

目標達成計画

作成日：平成 30年 9月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	年々、高齢化、重度化が進み、外出する機会が作れていない。スタッフ不足もあって、中庭やベランダに出での散歩や日光浴のみになってしまっている。	外出できる方は、家族様に協力をお願いして少しでも外出する機会を作り、気分転換してもらいたい。	①家族様に協力をお願いして、本人が行きたい場所や家族様が連れて行きたい場所などに、外出できるような機会を作る。 ②外出が出来る入居者様には、業務を見直し短時間でも外出する機会を設ける。	12ヶ月
2				③社会福祉協議会にボランティア受け入れ登録をするなど、ボランティアを活用する方法を考え、外出支援につなげる。	ヶ月
3	2	ケアプランをスタッフがあまり理解しておらず、入居者様の理解、根拠あるケアに繋がっていないところがある。	スタッフがケアプランを理解し、その作成に関われるようになることで、根拠あるケアを実践していけるようになる。	①ICF、センター方式、入居者情報等を活用しながら、ケアプランについて理解を深める。 ②担当する入居者様のケアプラン作成に関わる。 ③ケアプランを理解し、根拠あるケアに繋げていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。